

各教育事務所長・支所長 殿

愛知県教育委員会事務局長

地域と学校が連携・協働した取組に関する調査について（依頼）

地域社会のつながりや支え合いの希薄化等による地域の教育力の低下や、家庭教育の充実の必要性が指摘されているとともに、学校が抱える課題は複雑化・困難化している状況の中で、平成27年12月21日に中教審答申「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」が出されました。

地域と学校がパートナーとして、共に子供を育て、共に地域を創るという理念に立ち、地域の教育力を向上し、持続可能な地域社会をつくる必要があるとされ、従来の学校支援地域本部、放課後子供教室、家庭教育支援チーム等の活動をベースに、「支援」から「連携・協働」、個別の活動から「総合化・ネットワーク化」を目指し、組織的・継続的な仕組みとして、新たな体制としての「地域学校協働本部」へ発展させ、地域学校協働本部が、早期に全小中学校区をカバーして構築されることを目指しています。（別添参考資料参照）

つきましては、地域と学校の協働の推進のあり方や方向性の参考とするため、貴市町村における地域と学校が連携・協働した取組について調査を実施することとしましたので、下記のとおり管内市町村に調査を依頼してください。

記

1 提出物

別紙「地域と学校が連携・協働した取組に関する調査票」

2 提出期限

平成28年8月31日（水）

3 提出方法

電子メールにより、下記メールアドレス宛てご提出ください。

※ 提出する際には、提出するファイル（調査票）名に市町村名を追記してください。

（例）メールタイトル：【〇〇市町村】地域学校協働活動調査票

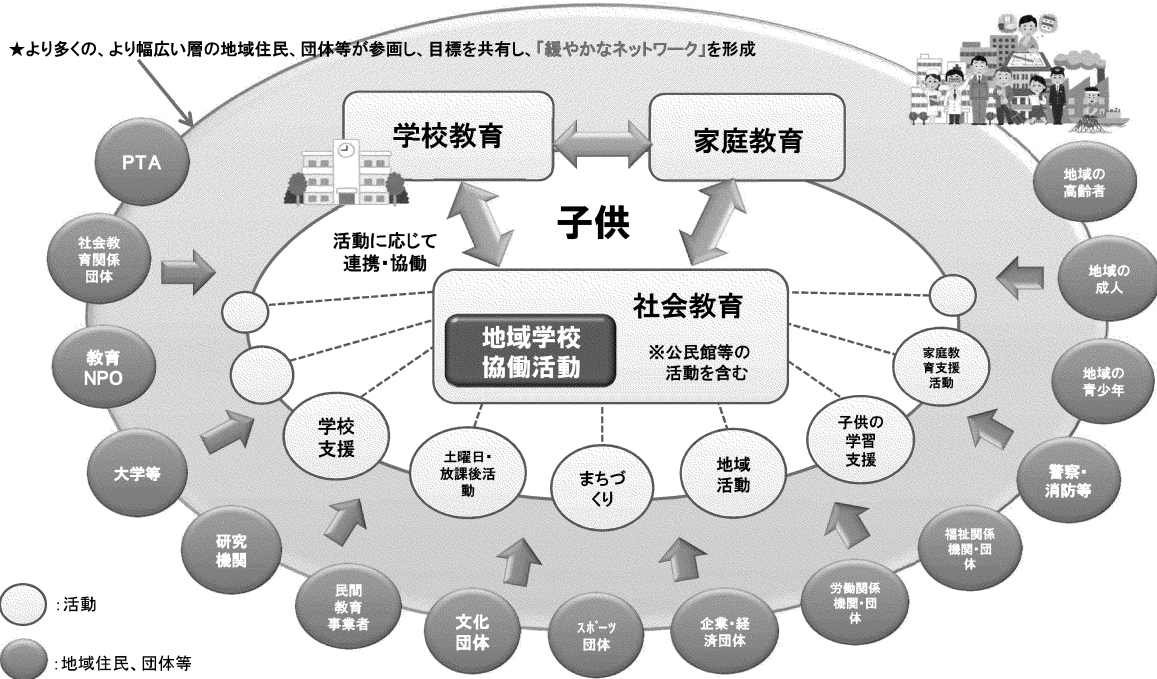
4 留意事項

調査内容を確認のうえ、必要に応じて学校教育関係部局及び首長部局の関係課で連携して回答してください。

担 当 生涯学習課家庭教育・地域連携支援グループ（小杉）  
電 話 052-954-6780（ダイヤルイン）  
ファックス 052-954-6962  
電子メール [masaki\\_kosugi@pref.aichi.lg.jp](mailto:masaki_kosugi@pref.aichi.lg.jp)

## 地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組み（活動概念図）

- ◎ 次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎ 従来の地縁団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実は、地域課題解決等に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となる。



## 今後の地域における学校との協働体制（地域学校協働本部）の在り方 ～目指すべきイメージ～

